

蚊に刺されるの どんな人?

夏になると、不思議に思います。私は蚊にあまり刺されません。6歳の妹はよく刺されます。同じ場所にしても妹だけがかゆくなり、腫れるのでかわいそうです。でも、私たちの血液型は同じB型です。血液型は関係ないのですか。刺されやすい血液型はあるのですか。どんな人が刺されやすいですか。

(大阪府枚方市 小学3年 千石里絵さん 9歳)



「O型説」もあるが

「O型が刺されやすいと聞きますね」と蚊取り線香でおなじみのキンチョウ(大阪市)の神崎務・生物研究室長(52)。しかし研究者として蚊をみる限り、疑問だという。

蚊はあごひげのようなセンサーで二酸化炭素を感じ取り、人に近づくと肌にとまるときは体温やにおいを目安にするという。蚊が空中から体内の血液を選別し『あの人はO型だから』と狙うことは無理でしょう。そんな疑問に実験結果から答えてくれたのが、白井良和さん(38)。保育園や企業からの依頼で蚊の駆除などをする害虫防除技術研究所(千葉県八千代市)の代表だ。

白井さんは98、00年、蚊

と血液型の関連を調べて、専門誌に発表した。被験者は64人。ヒトスジシマカ35匹が飛び交う箱に両方の前腕を入れ、30秒ごとに計10分間で何匹とまったか数え



蚊よけにハーブも

ところで血を吸うのは雌だけ。蚊は普段花の蜜などで栄養をとっているけど、産卵に血が必要なのだそう

でござるよ。冬でも刺されることがあるから、最近では冬も産卵してるんだね。かゆいだけじゃなく、蚊は病気を運ぶこともあるからね。あまり刺されたくないね。神崎さんも白井さんも「肌の露出は少なく、蚊は黒色を好むので白い服のほ

た。

た。

その結果、一番とまったのはO型の人。2番目はB型、3番目はA型、最も少なかったのはA型だ。ちなみに、O型の人にA型の1・7倍も蚊がとまっていたという。ウキヤキヤ!

さらにこの結果は、72年

ろがいい。植木鉢の受け皿の水は幼虫が発生しやすいので、週に1度は捨てて下さい」と注意する。

蚊よけには、ハーブなど植物も使える。庭の設計・管理をしている小島理恵さん(36)のお勧めは「窓辺にゼラニウム」。ラベンダーやローズマリーのアロマオイルを薄めて液を作り、部屋にスプレーするのもいいという。「戸外なら、ロー

ズマリーの茎をまき、踏んで香を出す方法もあります」。キャンプで使えそう

に米国の研究者が発表した実験の順番と同じなんだって。でも白井さんは「確定はできません」という。それは、個人の特性は、血液型だけでなく、肌の水分量や皮脂量、二酸化炭素の排出量などたくさんあるからだ。刺されやすい原因が血液型なのか別の要素なのかを実験で明らかにするのは、かなり困難だ。

とはいえ、白井さんの見立てでは、一般的に刺されやすいのは、適度な汗をかいている人▽運動や飲酒で二酸化炭素の排出量が増えている人▽体温が高い人、だそう。

蚊よけ製品にも、植物素材が増えている。医薬品製造販売の近江兄弟社(滋賀県近江八幡市)は今年、蚊よけ効果があるユーカリやハッカの油を染みこませたシールを発売した。子どもの服やベビーカーに張れるようにしたという。

自然食品などを企画販売するプレマ(京都市)は4年前から、海外で栽培した除虫菊で蚊取り線香を作っている。日本でも約60年前までは栽培されていたが、今はほとんどない。現在市販されている蚊取り線香はほとんどが人工化合物で、電池式の蚊取り器も多いため復活させた。

「手間がかかっても昔の姿をよみがえらせたかった。蚊よけで夏の風情を楽しむ、という面も大切にしたいんです」と中川信男社長は話す。



昔ながらに除虫菊を原料に作られた蚊取り線香=京都市で

疑問解決



モンジロー

日常生活で感じた「なぜ？」をお寄せ下さい。連絡先を明記し、〒104・8011朝日新聞生活グループ「モンジロー」係。ファクス03・5540・7354。メールmonjiro@asahi.com

返して今の形に。発売は1902年。これで約7時間もち、寝ている間の蚊よけに力を発揮するようになったそう。猿を狙う蚊もいるから、モンジローもこの夏、しっかり対策しよう。

蚊取り線香は初め、棒状だったと聞いて驚いたでござる。当時は40分ほどしかもたず、長くすると折れてしまうのが悩みだった。キンチョウの創業者、上山英一郎氏の妻ゆきさんが渦巻き型を提案し、試作を繰り返



モンジローの感想